

IKENOBEKAI NEWS

池戸会報

香川大学農学部同窓会 池戸会

<https://www.bikita.jp/class/index.php?cl=d05997>



特集

農学部開学120周年

母校の近況

Interview ルーツ・ピーター先生 同窓生訪問

学生の海外留学体験記 学生のサークル等活動報告

池戸会本部報告 卒業生のひろば

Vol. **65**
DEC. 2023

全会員配布

英語教育と国際交流で学生の可能性を拓く

A portrait of a middle-aged man with short dark hair, smiling warmly. He is wearing a dark suit jacket, a white dress shirt, and a blue patterned tie. A matching patterned pocket square is visible in his jacket. His hands are open and gesturing as if in conversation.

ルーツ・ピーター

Lutes Peter

編集委員：香川大学農学部に着任されるまでのご経歴、そして、企業から大学教員へキャリアチェンジしたきっかけを教えてくださいませんか。

ルーツ先生：着任前は多様な環境で経験を積み、教育の軸を形成しました。企業講師として、語学プログラムの責任者を担いました。企業研修は成果重視であり、成果を可視化できる研修作成・実施に携わる中で、プロジェクトベースの学習や教育、専門的な語学コースに魅力・やりがいを感じました。アカデミアに移った理由は、社会に出る前の可能性にあふれた学生の成果実現に貢献したいという思いからです。英語は数ある言語の中の1言語ですが、キャリアを左右する可能性のある重要な言語だと考えます。

編集委員：農学部英語言語学が専門の教員がいることは非常にユニークですね。担当されている授業や研究内容について教えてくださいませんか。

ルーツ先生：私は農学部の全学生が必修とする英語コースを担当しています。農学部では、全学年、全学期に英語の選択科目があり、さらには高い国際コミュニケーション能力を養成する専門的な英語カリキュラムがあります。学生にとって英語学習が身近なものとなるよう、個々の学生の関心・レベルに合う様々な選択肢をそろえています。

編集委員：ルーツ先生が関わっている国際交流プロジェクトについて教えてくださいませんか。

ルーツ先生：国際交流は農学部にとって非常に重要です。コロナ禍前には、農学部の全学年の学生を対象に、海外5大学との国際インターンシップを設立しました。近年ではベトナム・タイでの1か月強の国際研究インターンシップを新設し、コロナ禍での国際交流の形を実践しました。また、日本人と留学生を対象に修士プログラムを新設し、高度な英語コミュニケーション能力の強化を行っています。農学部全体で高い国際性を養うことを目指し、様々な取組を行っています。

編集委員：大学における英語教育の未来、特にAI技術の登場について、どのようにお考えでしょうか。

ルーツ先生：AIについては、学生や教育への悪影響が一部懸念されていますが、私はそうは思いません。AIは単なる道具であり、電卓やコンピューター、インターネットなど、教育者が心配していた多くの道具と同じです。重要なのは、それをどう使

うかです。AIが倫理的な方法で使用され、学習や研究が促進されることを期待しています。

編集委員：大学教員の「やりがい」について教えてくださいませんか。

ルーツ先生：私は教育者として、専門分野について指導することだけではなく、若い人たちの成長をサポートすることに大きなやりがいを感じます。

編集委員：農学部の教員として印象に残った経験や深い影響を与えた瞬間について教えてくださいませんか。

ルーツ先生：あと5年で定年を迎えるにあたり、振り返ると多くの素晴らしい経験が思い浮かびます。私は未来を見つめて、学生のためにより素晴らしい瞬間を作っていくので、2028年にまた私を訪ねてください！



International internship(後列の中心がルーツ先生)



Overseas lecture

Profile

Lutes Peter (ルーツ ピーター)

准教授、博士(コミュニケーション学) (フィリピン大学)

専門分野：応用コミュニケーション学

Eメール: lutes.peter@kagawa-u.ac.jp

https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/applied_communication/

卒業生の皆さんへのメッセージ

香川大学農学部はグローバル教育に力を入れています。その一つとして学生を海外の提携大学に派遣しています。しかし、経済的な理由で断念する学生も多くいます。そうした学生の海外派遣を支援して頂ける方はEメールで私まで連絡してください。よろしくお願ひします。